

Title	日本新聞外編卷十八
Sub Title	
Author	河北, 展生(Kawakita, Nobuo)
Publisher	三田史学会
Publication year	1951
Jtitle	史学 Vol.24, No.4 (1951. 4) ,p.160(600)- 160(600)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	餘白録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19510400-0161

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

寄贈交換雜誌目錄

史學雜誌	史學會	文化	復刊一七	文化學會	一九ノ四・五・六、二〇ノ一—六
五八ノ一—八、五七ノ一—三		西洋史學	一—七	日本西洋史學會	二一ノ一—六、二二ノ一—四
五八ノ一—六、五九ノ一—十		人文研究	一ノ一—九	人文學會	二三ノ一—二
史林	史學會	東洋史研究	一ノ一、三四、一〇ノ一、一一ノ一	東洋史研究會	國立臺灣大學「文史哲學報」— 臺灣大學
二八ノ一—四、三〇ノ一	史學研究會	文化史學	一	文化史學會	Harvard Journal of Asiatic Studies
三一ノ二—四、三三ノ一—五		史觀	三三	早稻田大學史學會	Harvard Yenchin Institute
史洲 四二—四四	九州史學會	天理大學學報	一ノ一・四	天理大學	Vol. VI 3—4 Vol. VII 1—3
社會經濟史學	社會經濟史學會	大正大學學報	三七	大正大學	Vol. VIII 1—4 Vol. IX 1—4
復刊一ノ一—四、復刊二ノ一—四		經濟學雜誌	一六ノ二—六、一七ノ一—二	大阪大學經濟研究所	Vol. X 3—4 Vol. XI 3—3
					Vol. XII 1—2

日本新聞外編卷十八

幕末明治新聞全集末收錄の新聞譯稿一編を左に照會する。

西曆一千八百六十六年九月廿一日即我慶應二年八月十三日開版

日本別段新聞譯出

一昨日此表にて暫時風聞有りし一橋公殺害の風説江戸御老中へ達せし時は實に大變事として驚愕せられし由なり然るに其後大坂よりは五日振京都よりは八日振にて御老中の許へ公使來れり日大君御不例甚危篤に至り玉ひし故一橋公を召して國事御委任の上長州征討嚴重に處置有る可しとの命有りとの其後又信報有りて大君彌御大切に及はせられし由を告げ來る然れとも御世繼定まらざる前は決して表向の布告無く先づ御老中評議の上御世繼を撰ひ

御門へ奏聞を遂げ 勅許の上 大君と仰き奉り其後諸大名並に日本國中へ普く布告せらるゝの例なりと云

御老中は一橋公を 大君とするの説に同意し御門に奏聞す依て一橋公政府の大權を掌握し玉ふと云又聞く京都と長門との間に在る石州備前因州は、前大君を猜疑し不平なりしが今度一橋公相續あらば一和して何事によらず相助けんとの説なる由

實に一橋公を切害せしとの説は只巷陌の風説のみにして此君實に 大君と成玉ふ時は方今の戦ひ忽ち和議に至る歎又は 新大君の奇策英斷の軍令に依て速に勝利を得る歎何れにも程無く 平定の期に至る可しと我輩希望するなり

八月十六日

渡部 一郎 譯

(河北展生)